

小矢部市内消費者等のお買物に関する調査 集計

調査時期：2024年7月18日(木)～8月31日(土)

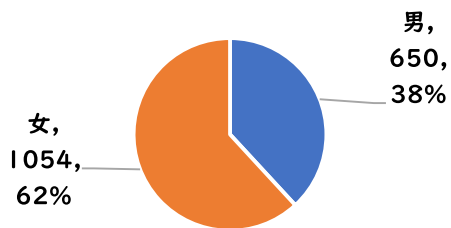
調査対象者：小矢部市プレミアム付商品券の購入者

調査方法：紙媒体に記入して投函するか Google フォームにて

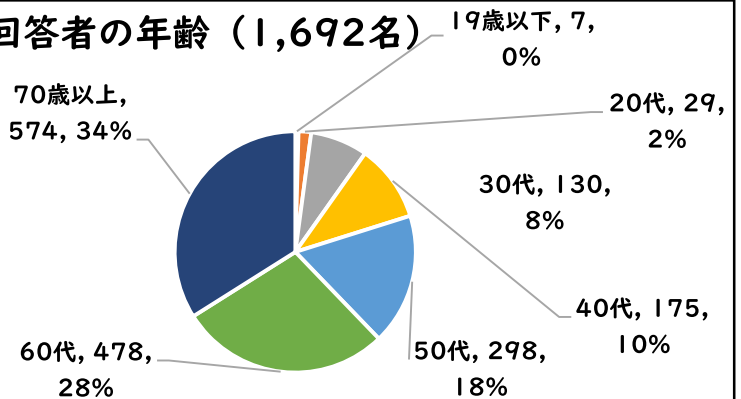
回答人数：1,716名

調査の目的：小矢部市プレミアム付商品券をご購入の皆さまを対象に、地域消費者のニーズや需要動向について調査し、地域経済への影響、効果等を把握するほか、事業者の新商品、新サービスの開発や顧客満足度向上に活用する。

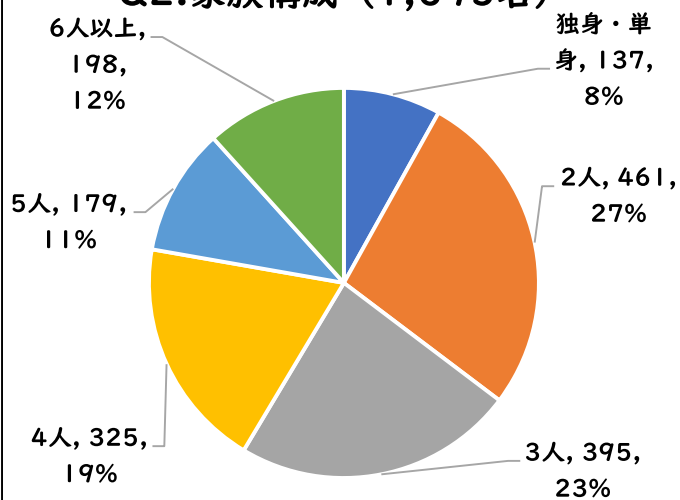
Q1-1.回答者の性別
(1,705名)



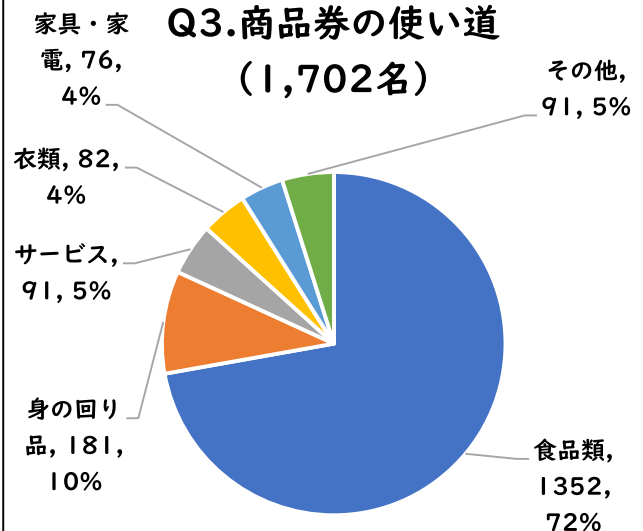
Q1-2.回答者の年齢 (1,692名)



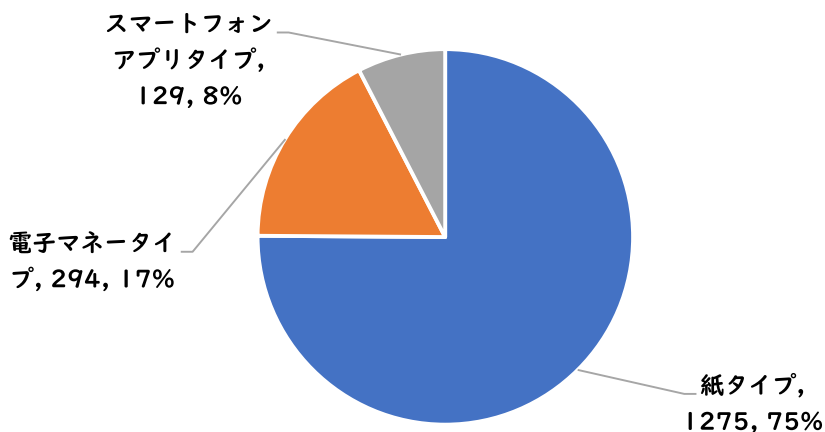
Q2.家族構成 (1,695名)



Q3.商品券の使い道
(1,702名)



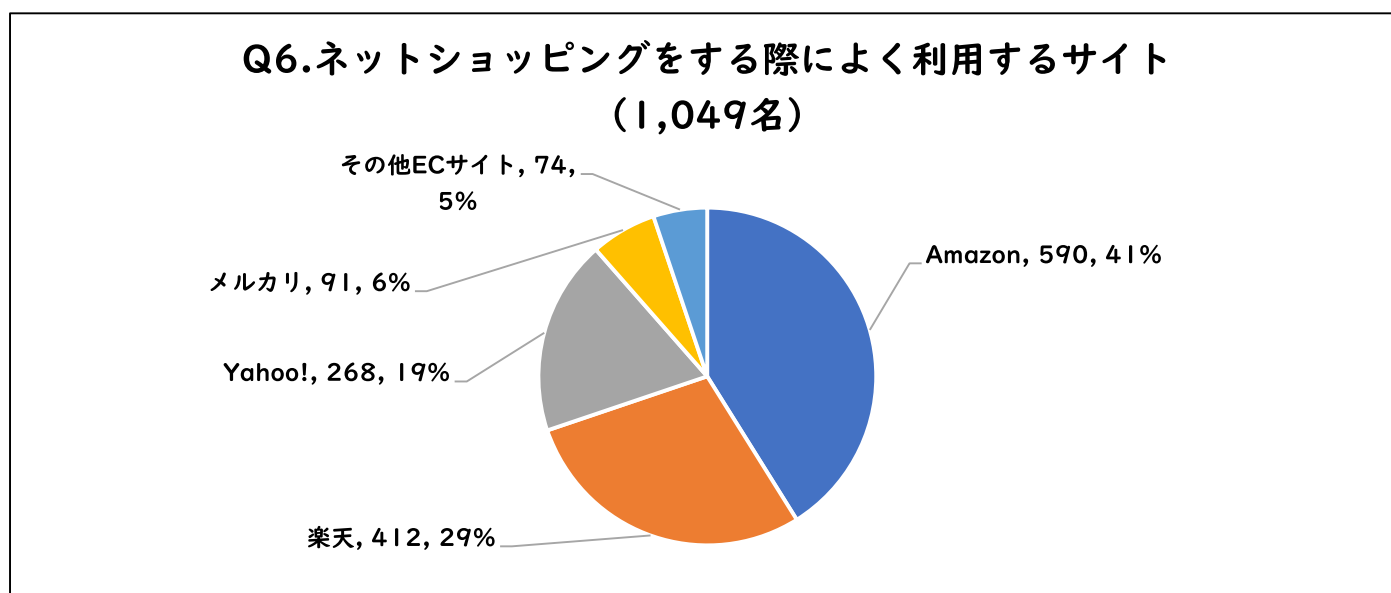
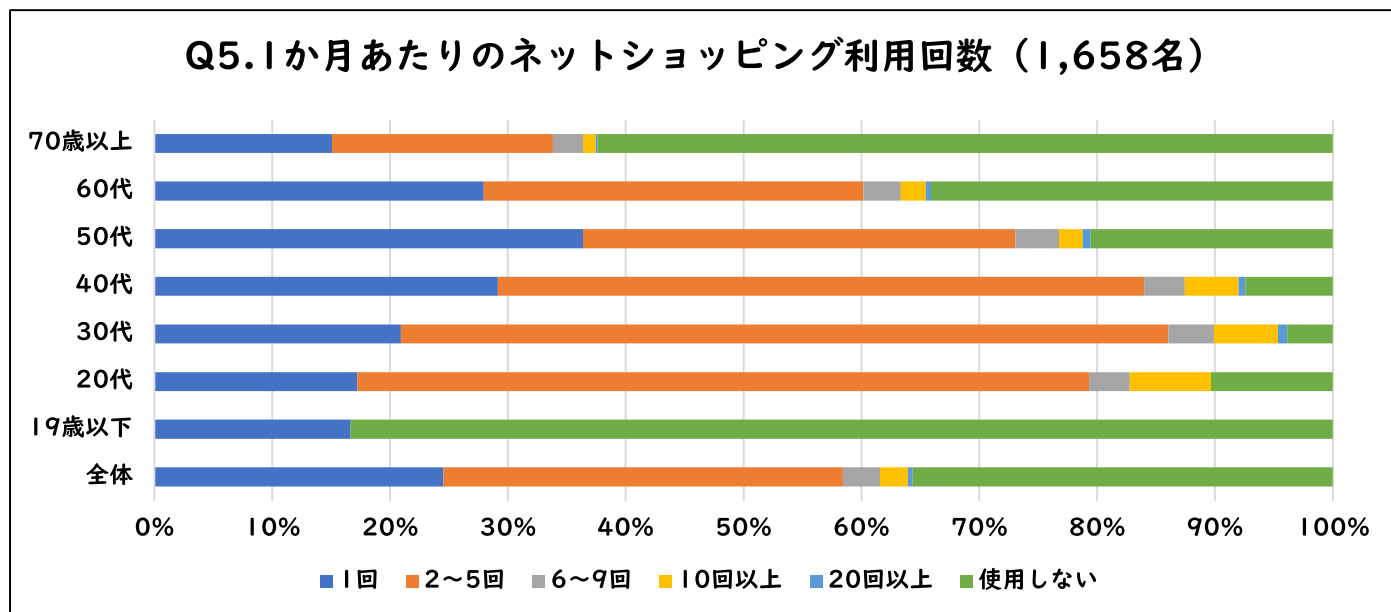
Q4.希望する商品券のタイプ (1,690名)



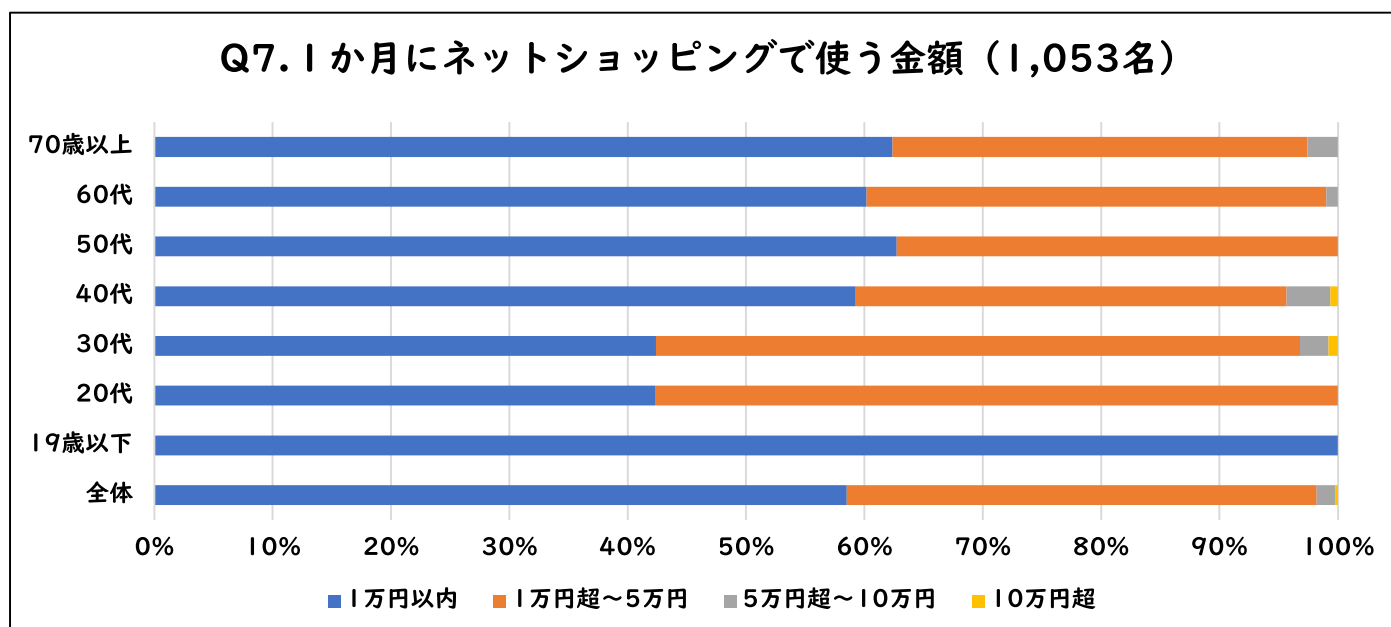
Q3.今回購入された商品券の主な使い道は食品類が最も多く、7割以上を占めた。

Q4.希望する商品券のタイプは、75%が紙タイプを選択され、紙タイプの根強い人気が見える。

Q5.全体の過半数が、月１回以上ネットショッピングをしている。20～40代は、過半数が月数回ネットショッピングをしている。



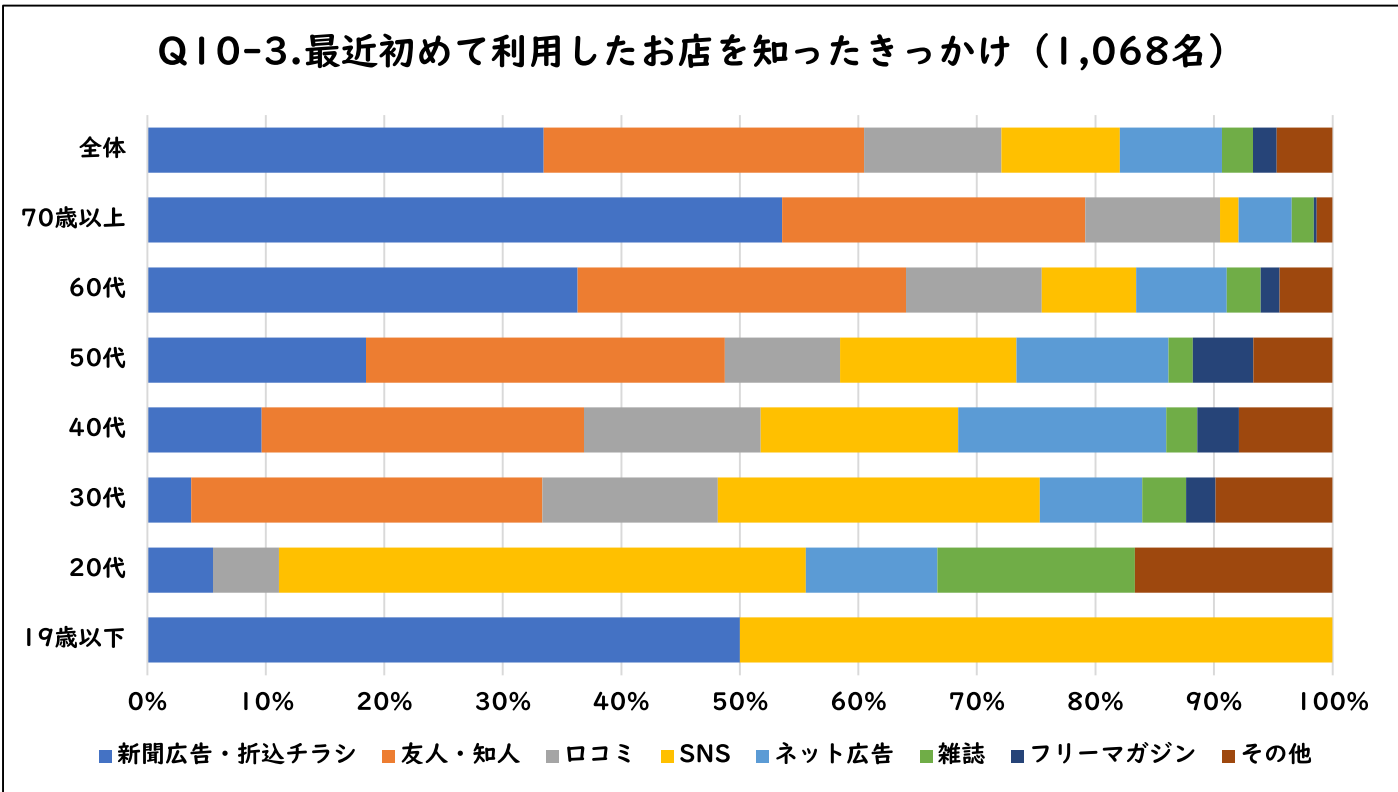
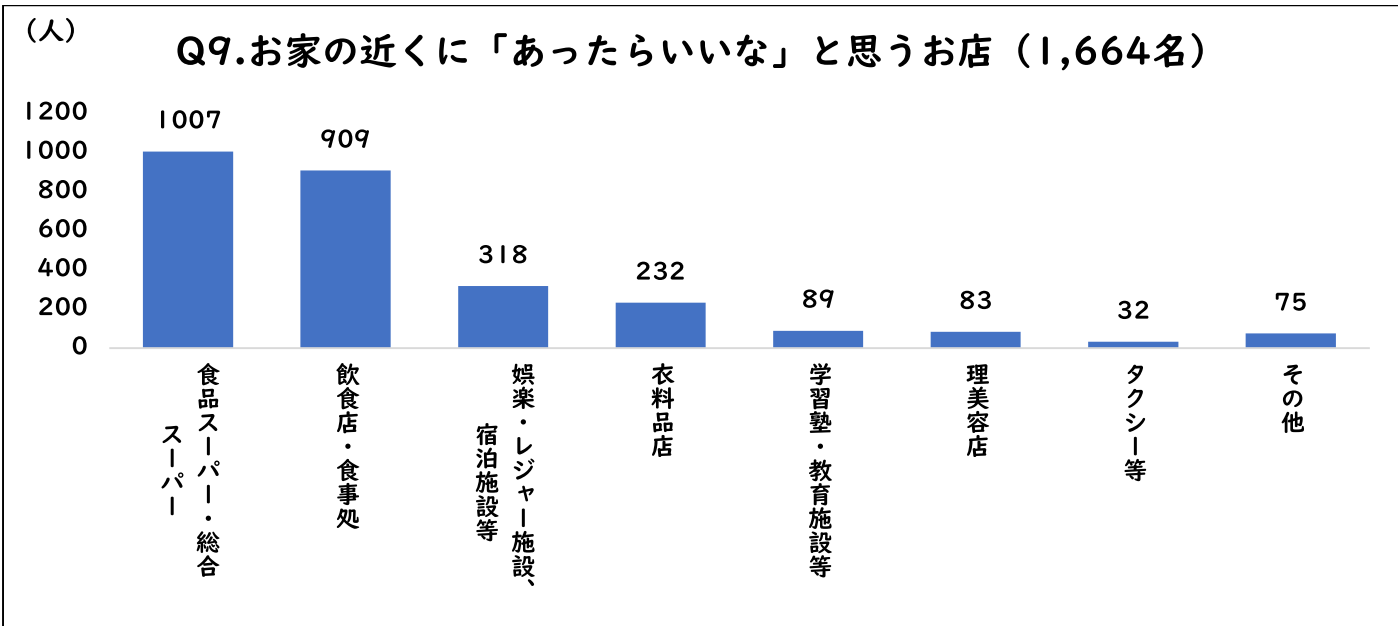
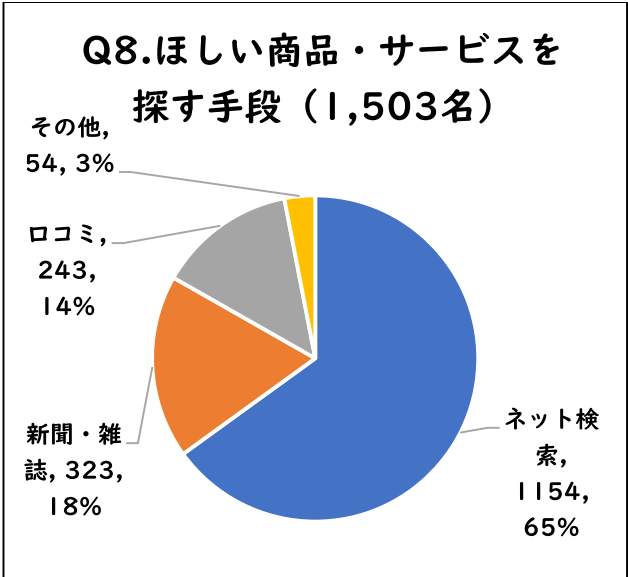
Q7.ネットショッピングをしている方のほとんどが1か月あたり5万円以内の買い物をしている。



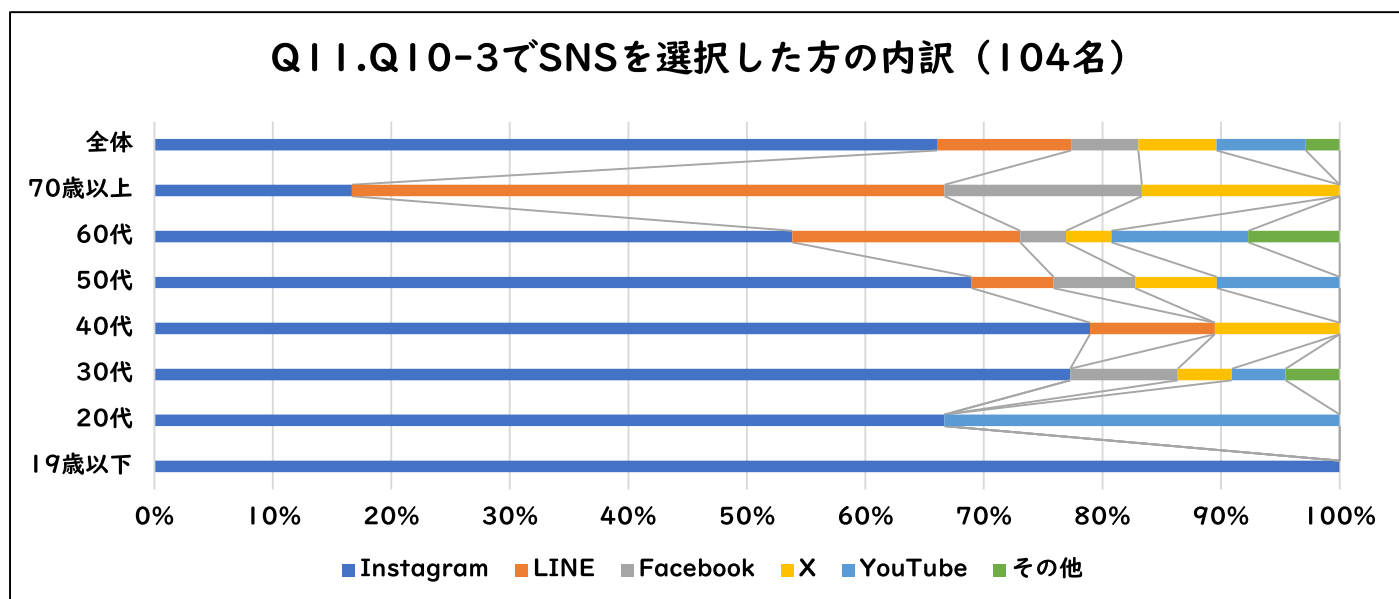
Q8.ほしい商品・サービスを探す手段は、65%がネット検索と回答した。その他の回答の中には、家族や知人に聞くといった回答が多く寄せられた。

Q9.お家の近くにあったらよいお店として、食品スーパー・総合スーパーや、飲食店・食事処と回答する方が多く見られる。

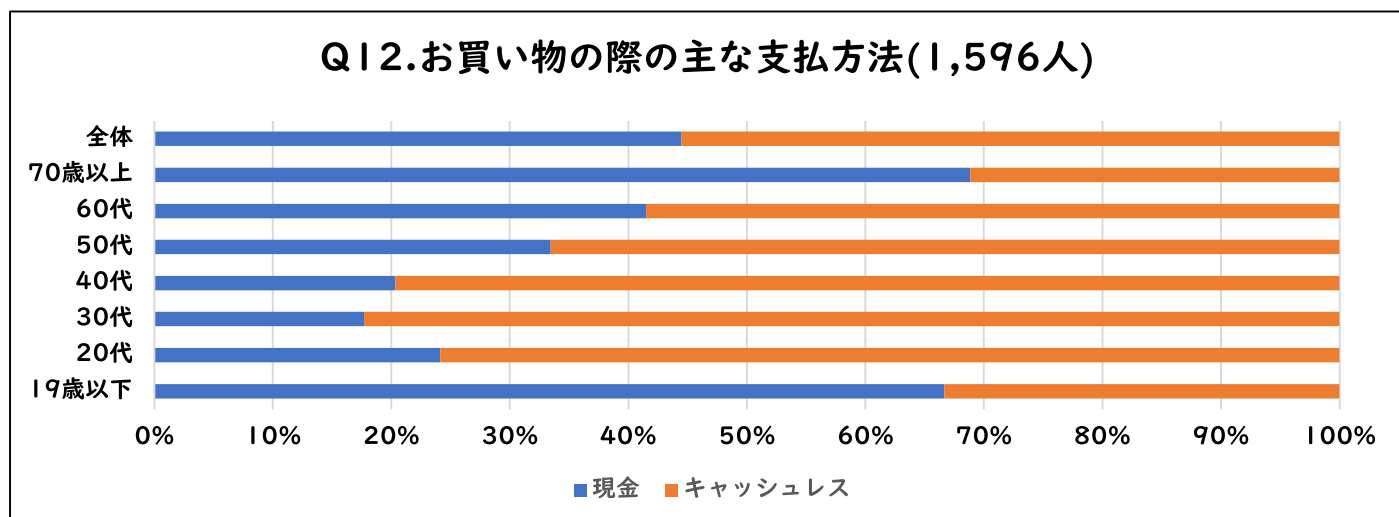
Q10-3.最近初めて利用したお店を知ったきっかけは、全体では新聞広告・折込チラシが最も多いが、若い世代になるにつれてSNSを選択される割合が増え、30歳未満では約半数がSNSと回答している。



Q11.Q10-3でSNSを選択された方に、どのSNSがきっかけとなったか尋ねたところ、70歳未満の全ての世代でinstagramが1位となった。



Q12.お買い物の際の主な支払方法は、20～60代では、キャッシュレスと回答された方が多い。



Q13.主にご利用のキャッシュレス決済手段は、クレジットカードが最も多く、次いでPayPayが多い。

